

植物生産土壌学 (土壌作物栄養学) 9 回目

教員名：筒木 潔

講義のホームページ：<http://timetraveler.html.xdomain.jp/>

9 回目の講義の内容 「森林と土壌」・「熱帯土壌と焼畑問題」

森林では比較的人間による攪乱が少なく、土壌も気候の違いや植生の違いをよく反映しています。そのため、後で草地土壌や耕地土壌について学ぶ際にも参考になります。また、熱帯では開発による森林土壌の荒廃が問題になっています。

- 1) 7-1 森林と土壌
- 2) 異なる森林生態系におけるバイオマスおよび有機物蓄積パターン
- 3) 森林生態系の特徴
- 4) 森林生態系とは
- 5) 我が国の森林帯
- 6) 日本の気候と森林
- 7) 森林土壌酸性化の原因
- 8) 土壌の種類
- 9) 温量指数と寒さの指数
- 10) 日本各地の温量指数と寒さの指数
- 11) 吉良(1976)による気候・植生帯区分
- 12) 日本の土壌の成帯性
- 13) 東ユーラシアの土壌と成帯性
- 14) 北海道東部の土壌図 間帯土壌の分布例
- 15) 根釧地方の火山灰土壌
- 16) 火山放出物未熟土
- 17) 中春別黒ボク土大露頭
- 18) 黒ボク土 (中標津町根釧農試)
- 19) 多湿黒ボク土 (標津町川北)
- 20) 褐色森林土
- 21) 八百津町アカマツ林
- 22) マツタケとリター層
- 23) リター層 (堆積腐植層: A₀層または O 層) の構成
- 24) 森林土壌の堆積腐植層 (O 層・A₀層)
- 25) リター層の堆積様式 (モル型とムル型)

- 26) 褐色森林土の土壌型と立地
- 27) 尾根部の褐色森林土表層
- 28) 褐色森林土 B_B 型 (岐阜県八百津町)
- 29) 然別褐色森林土弱乾性型 (B_C 型)
- 30) 然別褐色森林土適潤型 (B_D 型)
- 29) 7-2 熱帯の土壌と焼畑問題
- 29) レイテ島 Baybay 二次林
- 30) レイテ島 Baybay 二次林の土壌断面
- 31) アグロフォレストリー
- 32) コーヒー・マメ科樹木混植林
- 33) コーヒー・マメ科樹木混植林の土壌
- 34) マングローブ林の再生
- 35) 焼畑農業
- 36) 焼畑農業の問題点 1
- 37) 焼畑農業の問題点 2
- 38) 伝統的な焼畑は非難されるべきものか？
- 39) サラワクにおける焼畑
- 40) 多種栽培
- 41) 休閑中の森林からの採集
- 42) 米の自給
- 43) サラワクのイバン族による焼畑
- 44) 土壌の保全・養分の維持
- 45) 貴重な動植物資源としての森林
- 46) 実際に森林を破壊しているのは？
- 47) サラワク熱帯林開発の問題
- 48) サラワク熱帯林の開発・伐採
- 49) サラワクの湿地林
- 50) サラワクのプランテーション開発
- 51) アブラヤシのプランテーション
- 52) スマトラ島の森林火災
- 53) スマトラ島森林火災日中、太陽が月のように見える
- 54) 熱帯湿地林の火災 (タイ・ナラチワ)

植物生産土壌学（土壌作物栄養学）9回目 レポート

学籍番号：

氏名：

温帯にある先進国も森林を農耕地に変えて食料供給の基盤としてきた。熱帯の諸国で森林や湿原が開発され農耕地やプランテーションに変えられ、地球環境にも深刻な影響を及ぼしていることについて、どう考えるべきか？

感想・質問等。

植物生産土壌学（土壌作物栄養学）9回目 レポート

学籍番号：

氏名：

温帯にある先進国も森林を農耕地に変えて食料供給の基盤としてきた。熱帯の諸国で森林や湿原が開発され農耕地やプランテーションに変えられ、地球環境にも深刻な影響を及ぼしていることについて、どう考えるべきか？

感想・質問等。